

羽津だより

平成24年10月20日発行 No.21

羽津地区社会福祉協議会 広報部

地区の「あいさつ運動」がスタートします 運動の標語、ポスター決まる!

羽津まちづくり推進委員会

羽津地区では「多世代と絆をつなぐまちづくり」を目標に、地区に関わりを持つ全ての人々が絆を大切にして、安心して、楽しく暮らすことができるまちづくりを進めようとしています。その第一歩として、知り合いの輪を広げ、良好な人間関係を築くために、**11月1日**からあいさつ運動を実施します。

小中学校では従前より「あいさつ運動」が進められていましたが、今回はこれを地区全体で展開していきます。あいさつを交わすことで、うるおいをもたらすと共に防犯上の効果も期待できます。大人も児童、生徒達に負けないよう、あいさつの言葉をかけあいましょう。

運動開始に先立ち、あいさつを呼び掛けるための標語とポスターを地区内の小中学校の児童、生徒の皆さんから募集しましたところ、多くの作品をお寄せいただきました。

応募総数 標語472点、ポスター52点の中から審査した結果、入選作品が決まりました。

標語

最優秀作品

あいさつで 笑顔広がる 羽津のまち

優秀作品

「あいさつで 絆つながる 羽津のまち」

「あいさつは 羽津のまちから私から」

「少しだけ、勇気を出して、挨拶を」

羽津中学校

2年 生川 結唯さん

2年 谷森 大翔さん

3年 藤井 綺音さん

3年 鈴木 颯元さん

ポスター



最優秀作品

羽津北小3年 羽村 耕一さん



優秀作品

羽津小4年 堂坂 麻衣さん



優秀作品

羽津小6年
森 智哉さん

なお、標語の入選作品とポスター全作品は、地区文化祭に展示しますので是非ご覧ください。

暑い夏... ドッジボール大会!

青少年育成協議会

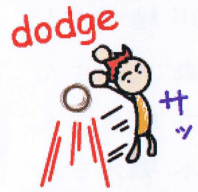
7月29日(日)に行われた、ルール説明会を皮切りに本番に向けて各町とも暑い夏が始まりました。今年は、初の試みとして審判を三重県ドッジボール協会に依頼しました。



8月に入り毎日、各町では暑い中、羽津地区球技大会に向けて一生懸命に練習をする姿が見られました。子ども達にルールを説明したり、作戦を立てたり、大人も子どもも一丸となって取り組んでいました。意気込みを問うと『去年悔しい思いをしたから、今年は絶対勝つ!優勝するよ。』(小6女子)と元気に答えてくれました。



8月12日(日)四日市ドームでの羽津大会。今までの練習の成果を発揮する日となりました。勝って喜ぶチーム、負けてくやしがるチーム。それぞれですが、どの子もとても輝いていました。



優勝した男子チームの別名5・6A、女子チームのいかるが、混合チームの別名4Aは、8月26日(日)のCTYカップに出場し、他地区から予選を勝ち抜いてきた強豪相手と接戦を繰り広げました。コート内での選手達も熱い戦いを見せてくれましたが、応援席での母達の声援も熱いものでした。男子チームと女子チームは、惜しくも敗退してしまいましたが、混合チームの別名4Aは、第3位という好成績を収めました。



羽津っ子 春の運動会

5月26日(土)
羽津小学校 PTA



羽津小学校運動会は、児童の健康を考慮し、今年度から春の開催となりました。

爽やかな風を感じる中で入学、進級したばかりの羽津っ子たちが、それまでの練習の成果を力一杯出し切ることが出来ました。

来賓PTAの恒例(?)の特別種目「つなひき」では、校長先生 vs 教頭先生チームで対戦し、今年度は教頭先生チームが圧勝しました。

応援する方もされる方も、皆さんとても気合いが入っていました。



金環日食

5月21日(月) 羽津北小学校 PTA



5月21日に金環日食がありました。羽津北小学校では登校班の集合場所にて班ごとに観察しました。天候はあいにくの曇りでしたが、時々雲の間から綺麗なリングが見え子ども達は歓声を上げていました。



2012/05/21



ハンドボール部女子 東海大会出場

8月7日(火) 羽津中学校 PTA

8月1日、県大会の決勝戦で朝明中学校に12-9で勝利し、静岡県袋井市エコパアリーナで行われた東海大会に出場しました。

初戦、愛知県代表の桜田中学校と対戦。前半は互角の試合運びでした。後半に入り善戦及ばず敗戦となりましたが、最後まで精一杯の勇姿を見せてくれました。



自治会単独での避難訓練

8月19日(日)
八田第三自治会

午前10時大地震発生。八田第三自治会の住民及び防災隊は、発生連絡後に所定の場所に集合し、羽津北小学校に逐次出発しました。

参加人員は約170名。同自主防災隊は2月から準備会合を重ね、事前に避難経路の道路使用許可を取っての避難行動でした。

リヤカー3台に災害時要援護者を乗せて、「避難訓練中」ののぼり、を押し立てて進みました。避難指示を発令してから40分で避難所到着までの行動を完了。

会場では婦人部隊が行った190人分の炊き出しもあったという間に完食。事前の「準備と訓練内容の周知」を徹底したことが迅速な避難行動に結びつき、防災意識向上につながったと言えるでしょう。



あんどん祭り

8月26日(日)
羽津山町育成会

昔、城山町で行われていた「行者さんのまつり」が、昭和の初めに像と祠ともに羽津山町に移され、行われるようになったのがあんどん祭りです。今では育成会を中心に自治会の協力のもと、羽津山町の夏の一大風物詩として定着しています。また、飾りつけのあんどんは町内の子どもや、サンビューの入院患者さんの協力を得て見事な作品に仕上がっていました。子どもと保護者や年配者まで参加し、いろいろな催し物が行われ、最後はビンゴで盛り上がっていました。

由緒ある伝統行事が、時代に合わせて継承されていってほしいものです。



羽津スポーツ少年団 サッカークラブ

85名の団員で毎週、月・金・土曜日に羽津小学校グラウンドにて練習、日曜日は練習または試合を楽しんでいます。

サッカーを通じ、協調性・規則・礼儀を学びながら活動しています。